

進路だより

(No. 28-4)

平成28年9・10月
千葉県立松尾高等学校 進路指導部



松尾高校 (千葉県) 検索 → 進路指導 → 進路だより

1 就職試験始まる

7月1日から求人票が学校に届きました。本校では1学期期末試験の最終日である7月8日(金)の午後から閲覧ができるように準備をしました。(8月末現在の求人票受付数:490通)

就職希望者の内定までの流れは以下の通りです。(詳細は進路のしおり p.65)

- (1) 就職申込:7月14日まで
- (2) 校内選考:7月20日
会社見学:7月下旬~8月
- (3) 応募書類作成:8月19日(生徒最終確認)
- (4) 受験:9月16日以降
- (5) 採用内定:採用試験から1週間程度後(会社による)



本年度は、就職希望者39名で、9月16日から各企業の就職試験に臨んでいます。

試験日程(延べ人数、2次試験を含む)

| 日付 | 16(金) | 17(土) | 19(月) | 20(火) | 21(水) | 22(木) | 23(金) | 24(土)以降 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 人数 | 12 | 4 | 1 | 3 | 3 | 3 | 7 | 6 |

○夏休みに就職希望者は学校で

夏休みが1学期の終業式(7月20日(水))の翌日から始まりしました。終業式の午後には、就職に関する校内選考会議が開かれました。就職希望者のうち志望企業が決まっていた生徒は32名でした。選考会議後クラス担任と進路指導部が生徒・保護者の意向を踏まえて志望する会社等の相談をしました。

その結果、就職希望者39名が、夏休みの最初の3週間、7月21日(木)から8月10日(水)までの15日間、平日の午前9時から12時まで出校し、以下のスケジュールで就職準備学習をしました。



- ① 9:00 ~ 9:10 点呼、連絡
- ② 9:10 ~ 9:50 就職ドリル(算数演習)
- ③ 10:00 ~ 10:50 面接練習
- ④ 11:00 ~ 11:50 企業研究・履歴書作成
- ⑤ 11:50 ~ 12:00 まとめ・点検
- ⑥ 12:00 下校

進路指導部と3学年の職員が、それぞれ生徒数名を担当し、履歴書の志望の動機の書き方や面接の指導を行いました。また、職員が企業と連絡を取り、生徒が企業見学に行きました。企業見学後は生徒が学校へ電話連絡するとともに、翌日「企業見学報告書」をクラス担任を経て、進路指導部に提出しました。また、生徒は見学した企業へ礼状を書きました。

2 夏季講習にのべ187名参加

国語（現代文、古典、小論文）、数学、英語、地理、日本史、政経、理科の講習が、夏休み期間の7月21日（木）から行われました。3年生用の講習が10講座、2年生用の講習が2講座でした。猛暑の中、生徒は自分の目指す大学や短期大学、専門学校への進学に向け、よくがんばりました。

この進学講習の総決算として、その講習中の8月10日（水）にはマーク模試、夏休みの終わりの8月26日（金）には記述模試が行われました。



3 夏休みにインターンシップ

今年は1学年が全員と2・3学年は希望者がインターンシップに臨みました。

1年生163名はのべ32社に、1班3～6名に分かれて参加しました。また、2、3年生48名は8社10職種に参加しました。多い所では21名（さんむ医療センター）や13名（まつおこども園）の生徒がお世話になりました。

本校では、このインターンシップ期間中に、学年主任とクラス担任及び進路職員がお世話になっている事業所を訪問し、御挨拶と生徒の活動状況の把握に行きました。

インターンシップに参加した生徒の感想の一部を紹介します。

(1)さんむ医療センター(看護師)



このインターンシップで印象に残っていることは、看護師の方から患者さんに話しかけ、よく会話をしていることです。よくコミュニケーションを取ることで、病院という慣れない場所での不安を取り除くことができ、患者さんの心の支えになれることと普段から患者さんと接することで、患者さんの小さな変化に気付くことができるということです。

さらに気付いたことは、患者さんに何かするとき、1つ1つの動作でも声を掛けていることです。「髪にお湯をかけます」や「足を持ち上げます」など、いきなりやるとびっくりしてしまうようなことですが、私が患者さんの入浴と髪を洗う手伝いをした際には上手に声かけができませんでした。私のコミュニケーション能力がまだまだ低いということがよくわかりました。

この体験を通して、看護師のノウハウや必要なことをたくさん教えていただきました。看護師の仕事がとても大変なものだと知り、より一層看護師になりたいという気持ちが強くなりました。

(2)ホテル日航成田(ブライダル)

1日目、バイキング式のレストランで接客をしました。開店前は、お手ふきを容器に詰め、お皿やお盆を出し、コップやお皿を拭きました。閉店後は、テーブルの上のものを全て下げ、テーブルを拭き、椅子を整えました。なるべく音を立てず、慎重に丁寧かつ素早くこなすのはとても大変でした。体力勝負で精神的にも辛く長く感じた1日でした。

2日目、スタジオ、チャペル、披露宴会場の後、食事会の見学をしました。その後、ドレスの試着をしました。ドレスは重く、高いヒールを履いて歩くのは大変だったけれど、照れくさく、嬉しくもありました。

3日目はブライダルフェスでした。チャペルの扉を開け、シャボン玉シャワーをしました。その後、試食会は披露宴会場で、様々な演出、料理を出すタイミングやテーブルセットなど一つ一つに感動しました。

この3日間で仕事の大変さ、辛さ、嬉しさ、楽しさを学びました。ここで学んだことを活かし、将来につなげたいと思います。



(3)まつおこども園(保育士)

今回の体験ではたくさんのことを学びました。

一つ目は、年齢の違う子ども達との関わり方です。3日間で5歳児、2歳児、3歳児を1日ずつ担当しました。5歳児は大体のことは自分でできるし、自分で考えて行動できます。それに対して、2歳児は自分で靴下がはけない子もいました。3歳児になると友達同士でおもちゃを貸し借りしたり、遊んでいる仲間に入れてあげたりして、相手のことも考えて行動していました。子どもにとっての1歳の違いは、体だけでなく、心もたくさん変化していることです。そこに保育士がどう接していくかが大切だと思いました。



二つ目は、自分がどのような保育士になりたいのかを深く考える良い経験となりました。私が保育士という職業を目指すきっかけは、年少のときの担任の先生のようになりたいたいと思ったからです。保育園に行きたくなくて、登園すると泣いている私に優しく話しかけてくれる先生が大好きになり、楽しく幼稚園に行けるようになりました。そんな先生のように、子供の悲しい、寂しい、嬉しいといった様々な気持ちを理解することのできる保育士になりたいと思います。

(4)佐々木ダイカスト工業(事務職)

私は事務の仕事を経験しました。初めに、伝票整理をしました。大量の伝票を種類別に分け、それをさらに日付が古い順に並べ替えました。この作業をするにあたって大切なことは「迅速」「正確」「丁寧」であること。このことは伝票整理だけでなく、事務職の3原則であることを教えていただきました。この3つのうち1つでも怠ると会社全体に大損害を引き起こしてしまうそうです。

その他にも、現品票をカッターで切り離す作業、パソコンで部品の情報を打ち込む作業、注文書を段ボールに貼る作業等を手伝わせていただきました。実際に体験してみると、仕事の多さに驚きました。細かい作業の他に、来客への対応や電話対応などがあり、言葉遣いやコミュニケーション能力等を身につけておくべきだと思いました。

今回の体験を通じて、働くことの大変さや責任の重さを実感しました。担当の方はもとより、職場の皆さんに優しく接して頂き、リラックスして仕事を行うことができました。いつか私もこのような先輩になりたいと思いました。

(5)お菓子のたいよう(製造販売)



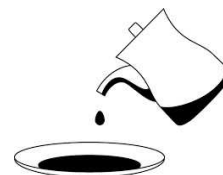
私はお菓子はすべて機械で作られていると思っていましたが、工場を見学し、細かな作業は手作業で行っていると知り驚きました。また、元気な挨拶と明るい笑顔が大切だということも教えていただき、社員のみなさんがお客様に明るい笑顔で接するとお客様も笑顔になっているところを拝見しました。私はそのときに、このようにしているからお客様に安心して商品を買っていただけるのだと学びました。

その後体験した「箱作り」は意外と大変な作業でしたが、これは商品を守るために必要な作業であり、楽なことばかりが仕事でないと感じました。そして、たくさんの人たちと積極的にコミュニケーションを取ることの大切さを知ることができたので、今後の学校生活や将来に役立てていきたいと思っています。

(6)大高醤油(製造)

今回の職業体験でたくさんのことを学ぶことができました。その中でも特に心に残っていることが二つあります。

一つ目は協力することの大切さです。私たちが体験したのは醤油を入れるペットボトルのラベルにバーコードを貼る作業でしたが、協力しながらやらないと上手に作業することができなくなりました。



二つ目は手作業でやることです。大高醤油さんは他の醤油会社と違い、ほとんどすべての作業は手作業で、長時間にわたって行われます。とても大変でしたが、終わった後、大きなやりがいを感じる事ができ、私たちは「手作業でひとつずつ苦労しながらやったほうがいいな」と思いました。そして、何よりもそのやりがいによって友情が深まっていくと思えました。

大高醤油さんの工場では、約20人という少ない方々が協力しながら働いています。その方々が商品を買ってくださる人々のことを想いながら、精一杯頑張っていることを感じる事ができました。

(7)松尾図書館(司書)

僕は、図書館の仕事がどのような内容なのか全くわかりませんでした。しかし、僕が思っていた以上に仕事が多くありました。一番大変だと思ったことは本の返却です。たくさんの本を決められた場所に返していく作業が、一番大変でした。

また、ためになったことは、本を通していろいろな人とふれあえたことです。「こんにちは」など、挨拶の声が小さかったことが反省点なので、日々の学校生活や日常生活の中で、相手の人にしっかり聞こえるような声を出せるようにして、将来、人と関わる仕事に就きたいと思います。

4 学校説明会に中学生317名参加

7月29日(金)に中学3年生とその保護者を対象に学校説明会が開催されました。参加中学生は317名、保護者は116名でした。9時30分から体育館で本校についての説明が行われ、その後校舎内見学が行われました。参加者には見学の途中でアンケートも実施されました。また、校舎見学後、希望者は部活動見学を行いました。

昨年度から本校は文科省よりSGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)の指定校となりました。また、基礎学力の向上に努めていることや学校の面倒見が良いという評判もあって、参加者が400名を超えました。



5 進路関係行事(総合的な学習)一覧(9・10月)

| 月 | 日 | 曜 | 特記事項 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 |
|----|----|---|----------|--------------|---------|-----------|
| 9 | 8 | 木 | | 課題発見 | (クラス) | 就職者進学者別指導 |
| | 15 | 木 | | インターシップのまとめ | (クラス) | (クラス) |
| | 20 | 火 | | (クラス) | (学年集会) | (クラス) |
| | 29 | 木 | 体育祭予行 | (体育祭予行) | (体育祭予行) | (体育祭予行) |
| 10 | 6 | 木 | 桔梗祭準備 | (桔梗祭準備) | (桔梗祭準備) | (桔梗祭準備) |
| | 13 | 木 | | プレゼンテーション講座 | (クラス) | 先輩から学ぶ |
| | 20 | 木 | 中間考査 | (中間考査) | (中間考査) | (中間考査) |
| | 24 | 月 | 2年修学旅行 | 進路がイダズ(3,4限) | | |
| | 27 | 木 | 2年修学旅行振替 | | | |

○2年生の1学期の総合的な学習の時間に4回(5月26日、6月2日、16日、23日)にわたって「ディベート(正社員vsフリーター)」が行われました。



1回目はディベートにむけて「正社員とフリーターの違いを知るワークシート」を資料を見ながら作成しました。

2回目はDVDの視聴後、ディベートの流れを説明し、班分けを行い、係分担をしました。

3回目はディベートするための下調べを班ごとにiPadや本を活用して行い、まとめたものを提出させました。

4回目は各クラス毎に実際にディベートを行いました。テーマは「正社員として働けば生涯にわたり幸せな生活を送ることができる」でした。ディベートは次のような流れで行われました。

(1)立論(班ごとに肯定側、否定側に分かれ発表しました。発表の際は、手作りのグラフや表[正社員とフリーターの月給、年収、生涯賃金、退職金、現在の職務で身につく能力]を示しながら行われました。)

(2)相手チームに対する批判(否定側、肯定側それぞれから批判が行われました。)

(3)最終弁論(否定側、肯定側それぞれが最終弁論を行いました。)

ディベート本番の前には、本校の司書の先生が、他の図書館から、フリーター・正社員に関する本を借りてくださり、その約30冊の本を利用して、多くの生徒が放課後遅くまで、図書室で調べ学習に取り組みました。